

第2回

瀬野川活用検討ワークショップ

日時：10月17日（月） 17:00～19:00 参加者：9名

概要

- ① 前回の振り返り
- ② 子どもたちが感じている瀬野川の魅力
- ③ 今後の方向性について



①前回の振り返り

瀬野川の「好きなこと（所）」「不足していること（悪いこと）」「やってみたいこと」について整理しながら振り返りました。

瀬野川の好きなこと・所

公園	堰堤座席	水鳥	テナガエビ
河川敷	橋	野鳥	水生生物
道路からの眺め	施設	生き物	昆虫
電車からの眺め	トイレ	ゴクラクハゼ	ホタル
風景	川の流れ	ハゼ	植物
桜並木	水辺	アサリ	ワイルドフラワー
駐車スペース	水質	ウキゴリ	ヨシ
舞台	川石	うなぎ	古い地名

瀬野川に不足していること・悪いこと

ゴミ	喫茶店	交通整備	周回コース
犬の糞	駐車スペース	ドッグラン	蕎麦や
レストラン			

こういう企画は面白そう！

外部からの集客	ランニング	歴史散策	コンサート
四季折々の行事	ウォーキング	撮影会	写生会
沢登り	サイクリング	大道芸	

②子どもたちが感じている瀬野川の魅力

次に、瀬野川で川遊びなどを実際にやっている子どもたちから見た瀬野川の魅力について意見を出してもらい、それを踏まえ、みんなで意見を出し合いました。



■子どもたちの意見

漁業権がないから・・・

「オヤニラミ」などの川魚を取ったり観察が出来る

また・・・

「川に親しみやすい深さ」

「(水深が深いところで)飛び込みができる」

でも・・・

「ブラックバス・ブルーギルなど外来魚がいる」

中州が残っているから・・・

「水生昆虫がいる」

「カワニナを育てたい」

もっと・・・

「中州でもっと遊びたい」

「瀬野川によさを知って欲しい」

「川を大切に！」

そして・・・

「瀬野川の川が(その場で)飲めたらいい」

そうすれば・・・

「家族で親しめる」

■そのほかの意見

「川の中でのランニングをしたらどうか」

「橋の下に(水深が深く)危険な所がある」

「瀬野川祭り」

■第1回の意見と子どもたちの意見との整合性

1. 瀬野川が持つ魅力についての認識や瀬野川でやりたいことについては大人も子どもも共通している！
2. 瀬野川には広島市周辺にある太田川、八幡川、小瀬川に無い魅力と市民の川としての可能性(立地、周辺環境、水量、水質、水深、河川状況、水利権が無い事による利用可能性、歴史、史跡、等)がある！
3. 瀬野川には自然観察の場や環境学習の場だけではなく海田町のまちづくりの場としても可能性がある！
4. 水難防止を学ぶ場としても検討の可能性あり！

③今後の方向性について

第1回、第2回の検討結果を整理集約して、今後の検討の方向性を考えました。



これまでに出了された意見を以下の項目に整理集約しました。

1. 瀬野川の資源

- ・河床に川砂や川石、中州が残っていて自然のままの川であること
- ・魚や昆虫、野鳥などの生物が豊であること
- ・漁業権がないため川での活動に規制が少ない事
- ・住宅地、国道、JR等から近距離で川の景観が楽しめること
- ・川沿いに旧山陽道（西国街道）が走っていることから多くの史跡（橋、町名、神社等）が点在
- ・河川敷の整備（含む観客席、舞台）、トイレ等の設備が整っている

2. 瀬野川の可能性

- ・川をテーマにした各種の活動ができる
環境学習、魚釣り、自然観察（バードウォッチング、植物観察等）、水辺ウォーキング、ランニング、写生会、歴史探訪、撮影会、昆虫採集等の野外活動、大道芸、コンサート等、瀬野川祭り、水難防止活動、地域づくり活動（瀬野川祭り等）

3. 問題点

- ・犬の糞がある、ゴミがある、駐車スペースが少ない、JR 駅からのアクセスが解り難い

4. 今後の課題

- ・瀬野川の魅力やその価値に気付いている市民が少ないので知らせる必要がある
- ・川に対するモラルの向上を図る必要がある

■これまでの議論で見えて来た基本コンセプト

コンセプト＝「瀬野川が海田町の財産」である。

～世代を超えて、地域を超えて瀬野川の可能性を共有しよう～

－ これまでのまとめ －

瀬野川は、水質が保たれ、中州が残っているなど川として自然が豊かで、魚、昆虫（水生生物を含む）、植物、鳥など生物多様性、自然の素晴らしさを学べる環境にある。

また、自然河川らしい水深の起伏（浅瀬、深瀬、早瀬、長瀬）があるなど、川での水難事故等自然の危険性を学ぶことも可能な川である。

そして、都心からのアクセスが良い立地にあり、川を利用する際に調整が必要になる水利権が無いことから「こどもの水辺」としての条件が整っていて、瀬野川は川全体を学ぶ事が出来る「川のミュージアム機能」を有し「瀬野川は海田町の財産」と言える。

しかしながら、外来魚を放流したり、ペットの糞やゴミを放置する人がいるなどのモラルの悪い人がいるのも現状で、「大人にも子どもにも瀬野川の大切さや魅力を知ってもらう」ための「学びの場」が必要。学びの場としての機能に恵まれる瀬野川への期待と可能性は多大と言える。

瀬野川が「学びの場」として注目されれば、西国街道の松並木、桜並木、花壇、整備された河川敷（トイレ、等）を生かす事が出来、海田町商業の活性化にもつながる各種イベント開催に繋げる事が出来る。

次回、第3回は、この基本コンセプトを基にどういう事業をどう具体的に進めていくのかの計画を作成します！

日時：10月31日（月）17：00～20：00

場所：海田町役場3階会議室（海田町上市14-18）

お問い合わせ：企画課（082-823-9212）